

NZからの留学生34年ぶりに母校訪問

1989年にニュージーランドから姫路西高校へ AFS の留学生として11か月本校で過ごされた Helen McDermott さんが、二人の娘さん Hazel さんと Lucy さんを連れて34年ぶりに母校訪問をされました。広島（平和祈念館や宮島）や、当時のホストファミリー（御津町）を訪ねたあとの約2時間ほどの母校訪問でしたが、滞在中、ALT の英語授業に参加し、本校普通科の生徒と一緒に英語版謎解きゲームに、一緒になって頭をひねりながらエキサイティングな時間を過ごされていました。現在、ニュージーランドの南島に在住の彼女は、Otago Polytechnic や the University of Otago で cultural studies を教えていらっしゃいます。短時間でしたが、楽しく、懐かしいひと時を過ごされていました。また、娘さんたちも、お母さんが高校生時代に過ごした第二の故郷を楽しんでいる様子でした。

ヘレンの「西高での一年間」

2月15日は私が姫路西高校で学ぶさいこの日です。11か月はじゅうじつした学校生活でした。この11か月が私の生活の中心でした。日本では生とは1日のたいはんを学校ですごします。まい日1時間かけてのつう学、土よう日にも学校へ行ったり5時半までクラブに行ったりすることはあててました。1日の時間を学校にいる時間とつう学の時間にほとんど使い、それがたのしかったです。私の学校での時間わりはとくべつのものでした。まい日私はいろいなきようかをならいました。時間わりはまい日わかっていました。1年生といっしょに精先生からしよどうをならいました。それから谷本先生からあひことをならいました。すこたのしかったです。

また、いろいな学校きよじがあつたのしかったです。はじめにぶんかさいがりました。ESSクラブのじゆんびをつづいてましたがほかあまりできませんでした。でもいろい見るんことができてうれしかったです。生とたのえんぎりよくはたいいんすばらしくびつくりしました。つぎのきよじはたいいくたいがいでした。たいいくたいがいはせつきよくてきにさんかしました。2年生といっしょにロコモーションをあどり、3年生といっしょにフォークダンスをあどり、つなひきを、クラスといっしょにおうえんしたり、そしてGREAT!でした。200mきよそうのけつしようにでましたがいんごかつたのと、はずかかったですのであまりたかくありませんでした。また、2年生といっしょにしゅうりよりに行きました。日のおうつくいけしきを見るだけでなく、友だちといっしょにぶんかをしりあい、あたらしく友だちをつくるよいきがいでした。クラブかつどうもこの



1ガッキには私はフンダーフォーゲル部にはいりませんでした。1ばくのりよにもさんかしました。2ガッキと3ガッキには私はけんどう部のメンバーでした。きみつ先生といんだちはわっしんにあはせてくれました。これはこの1年でなつたことなかでいちばんよいことの一つです。私が日本に来たときのもくてきは日本のぶんかをならうことでした。この学校で私はその日本のぶんかの1ぶをおしえられました。この1年1つの問題がありました。それは日本語でした。友だちとしゃべるのがむずかかったです。じゆきようはわかりませんでした。さいよに、私はとしよがんでい語の先生といっしょに日本語のべんきようをしました。そしてだんぱんわかるようになりました。今年とくべつな年でした。なぜならまわりがみな日本人なので、いつでも日本語でなかなければならなかつたからです。日本語のべんきようはとばをおぼえてから友だちのみなはいつたり、友だちのなをしをきいてから、たごをおぼえてあてて使いました。そしておもしい日本語になりました。とにかんさいべんはとくじようじよになりませんでした。この学校へ来る前に私が1ばんむずかしいと思つたことは友だちができるかどうかということでした。日本語がわからなかつたからです。でもみんなはすこしくんはつてました。そしてえい語をがんばつて、はなしたり、たくさんのことをおしえてくれました。すこいい友だちができました。今年とくべつな年になりました。私は日本での1年間をけつてわすれませんでした。ありがとうごようなきかを私にあたえてくれました。

1989年当時の「光かがよう」より

